

木材ニューズレター

(財)日本木材総合情報センター
TEL03-3816-5595 FAX03-3816-5062

木材製品の荷動き・価格先行き動向調査(18年12月分)

1. 調査実施期間 平成18年 11月20日 ~12月10日

2. 調査実施方法

東京、大阪、名古屋の流通企業(問屋、仲買・小売商)に対し、FAXによりアンケート調査票を送受することにより実施した。

12月分の回答企業数は41社、回収率は71.9%である。

3. 判断指数の算出方法

各調査項目について以下の方法でウェイト・ディフュージョン・インデックスを算出した。

Weight. D. I. (ウェイト・ディフュージョン・インデックス) = { (「増加」の評価を行った回答の割合) × 2 + (「やや増加」の評価を行った回答の割合) - (「減少」の評価を行った回答の割合) × 2 - (「やや減少」の評価を行った回答の割合) } ÷ 2

したがって、この割合がゼロの場合はその増加と減少が等しいことを示し、プラスになるほど増加が多く、逆にマイナスになるほど減少が多いことを示す。

4. 調査結果の概要

(1) 荷動き動向

表-1 荷動き Weight. D. I.

		18/12月	19/1月	2月
仕入動向	国産材	△ 10.6	△ 12.1	△ 7.8
	外材	5.1	△ 14.1	△ 14.5
販売動向	国産材	△ 7.8	△ 18.8	△ 11.3
	外材	△ 5.1	△ 14.1	△ 7.9
在庫動向	国産材	△ 9.1	△ 12.1	△ 10.9
	外材	△ 7.9	△ 13.2	△ 13.5

仕入は、国産材マイナス幅を縮めるが依然弱含み。外材プラス幅から一気のやや大きなマイナス幅と緩み一時の勢いない。

販売は、国産材マイナス幅若干大きくし横ばい弱含み。外材小さなマイナス幅で出入りしやや低水準で推移。

在庫は、国産材、外材ともほぼ一定でマイナス基調である。

(2) 価格動向

表-2 価格 Weight. D. I.

品 目	18/12月	19/1月	2月
スギ正角(グリーン)	19.2	11.5	6.0
スギ正角(KD)	27.1	22.9	13.0
ヒノキ正角	23.2	12.5	5.6
ヒノキ土台角	21.2	11.5	5.8
米ツガ正角(現地挽)	16.7	8.3	2.1
米ツガ防腐土台角	23.1	11.5	6.0
米ツガ割物(現地挽)	28.8	15.4	5.8
米マツ平角	25.0	17.3	12.0
北洋アカマツタルキ(現地挽)	64.0	42.0	27.1
ホワイトウッド集成管柱	55.6	37.0	19.2
レッドウッド集成平角	41.7	31.3	13.0
型枠合板(国産)	37.0	17.4	9.1
型枠合板(輸入)	26.0	12.0	4.2
針葉樹合板	68.8	39.6	19.6

スギ正角(グリーン、KD)及びヒノキ正角、土台角大きなプラス幅多少縮めるが好調。

米ツガ正角、防腐土台角、割物及び米マツ平角大きなプラスを縮めたが堅調変わらず。

北洋アカマツタルキ極めて大きなプラスで最大の強さ。集成管柱、集成平角大きなプラスで安定し絶好調である。

型枠合板(国産、輸入)は堅調だが一時の勢いない。一方、針葉樹合板極めて大きなプラスで一段の高水準である。

価格動向は5ヶ月連続での全品目プラス幅(ゼロを含む)を継続している。

<参考>木材製品の荷動き・価格先行動向調査

(数値は回答に対する割合)

2006年12月18日発行

1. 荷動き

単位:%

品目		18/12月	19/1月	2月	
仕入動向	国産材	増加	0.0	0.0	0.0
		やや増加	12.1	6.1	3.1
		横ばい	54.5	63.6	78.1
		やや減少	33.3	30.3	18.8
		減少	0.0	0.0	0.0
	外材	増加	7.7	0.0	0.0
		やや増加	20.5	5.1	2.6
		横ばい	48.7	66.7	71.1
		やや減少	20.5	23.1	21.1
		減少	2.6	5.1	5.3
販売動向	国産材	増加	0.0	0.0	0.0
		やや増加	18.8	3.1	9.7
		横ばい	50.0	62.5	64.5
		やや減少	28.1	28.1	19.4
		減少	3.1	6.3	6.5
	外材	増加	5.1	2.6	0.0
		やや増加	7.7	5.1	10.5
		横ばい	59.0	56.4	65.8
		やや減少	28.2	33.3	21.1
		減少	0.0	2.6	2.6
在庫動向	国産材	増加	0.0	0.0	0.0
		やや増加	9.1	3.0	3.1
		横ばい	63.6	69.7	71.9
		やや減少	27.3	27.3	25.0
		減少	0.0	0.0	0.0
	外材	増加	0.0	2.6	0.0
		やや増加	13.2	5.3	0.0
		横ばい	60.5	60.5	78.4
		やや減少	23.7	26.3	16.2
		減少	2.6	5.3	5.4

2. 価格動向

品目		18/12月	19/1月	2月
スギ正角 (グリーン材) 10.5×10.5cm ×3m	上昇	0.0	0.0	0.0
	やや上昇	38.5	23.1	12.0
	横ばい	61.5	76.9	88.0
	やや下落	0.0	0.0	0.0
	下落	0.0	0.0	0.0
スギ正角 (KD材) 10.5×10.5cm ×3m	上昇	0.0	0.0	0.0
	やや上昇	54.2	45.8	26.1
	横ばい	45.8	54.2	73.9
	やや下落	0.0	0.0	0.0
	下落	0.0	0.0	0.0
ヒノキ正角 10.5×10.5cm ×3m	上昇	0.0	0.0	0.0
	やや上昇	46.4	25.0	14.8
	横ばい	53.6	75.0	81.5
	やや下落	0.0	0.0	3.7
	下落	0.0	0.0	0.0
ヒノキ土台角 12.0×12.0cm ×4m	上昇	0.0	0.0	0.0
	やや上昇	42.3	23.1	15.4
	横ばい	57.7	76.9	80.8
	やや下落	0.0	0.0	3.8
	下落	0.0	0.0	0.0

品目		18/12月	19/1月	2月
米ツガ正角 (現地挽) 9.0×9.0cm 10.5×10.5cm ×3~4m	上昇	0.0	0.0	0.0
	やや上昇	33.3	20.8	8.3
	横ばい	66.7	75.0	87.5
	やや下落	0.0	4.2	4.2
	下落	0.0	0.0	0.0
米ツガ防腐 土台角	上昇	0.0	0.0	0.0
	やや上昇	46.2	23.1	12.0
	横ばい	53.8	76.9	88.0
	やや下落	0.0	0.0	0.0
	下落	0.0	0.0	0.0
米ツガ割物 (現地挽)	上昇	0.0	0.0	0.0
	やや上昇	57.7	34.6	15.4
	横ばい	42.3	61.5	80.8
	やや下落	0.0	3.8	3.8
	下落	0.0	0.0	0.0
米マツ平角	上昇	0.0	0.0	0.0
	やや上昇	50.0	34.6	24.0
	横ばい	50.0	65.4	76.0
	やや下落	0.0	0.0	0.0
	下落	0.0	0.0	0.0
北洋アカマツ タルキ (現地挽)	上昇	28.0	8.0	8.3
	やや上昇	72.0	68.0	37.5
	横ばい	0.0	24.0	54.2
	やや下落	0.0	0.0	0.0
	下落	0.0	0.0	0.0
ホワイトウッド 集成管柱 (5層国内産)	上昇	14.8	7.4	7.7
	やや上昇	81.5	59.3	23.1
	横ばい	3.7	33.3	69.2
	やや下落	0.0	0.0	0.0
	下落	0.0	0.0	0.0
レッドウッド 集成平角	上昇	4.2	0.0	0.0
	やや上昇	75.0	62.5	26.1
	横ばい	20.8	37.5	73.9
	やや下落	0.0	0.0	0.0
	下落	0.0	0.0	0.0
型枠用合板 (国産品)	上昇	17.4	4.3	0.0
	やや上昇	39.1	34.8	22.7
	横ばい	43.5	52.2	72.7
	やや下落	0.0	8.7	4.5
	下落	0.0	0.0	0.0
型枠用合板 (輸入品)	上昇	12.0	4.0	0.0
	やや上昇	32.0	32.0	16.7
	横ばい	52.0	48.0	75.0
	やや下落	4.0	16.0	8.3
	下落	0.0	0.0	0.0
針葉樹 構造用合板	上昇	37.5	8.3	4.3
	やや上昇	62.5	62.5	30.4
	横ばい	0.0	29.2	65.2
	やや下落	0.0	0.0	0.0
	下落	0.0	0.0	0.0

<モニターからのコメント>

- 米マツ一般材丸太では、米国内製材市況の低迷から輸出価が小幅下げとなったが、船運賃の値上げ幅が大きく、入荷コスト高は続いている。京浜マーケットでは11月入荷分から大幅なコストアップとなる為、問屋の強姿勢は続く。(東京:問屋)
- スプルーはようやく引合いが出はじめた。建材の値上がりとは入荷難で、需要が移ってきたのではないかと思われる。(東京:問屋)
- 11月末から12月にかけて動きが鈍くなってきた。これからが正念場か?。(東京:問屋)
- まだ、価格の強いアイテムもあるが、全般に現状がピークだと思う。今後どうなるのか様子見。(東海:問屋)
- 北洋材の不足と値上がりは当分続き、代わりのホワイトウッドも値上がりとは不足で、全く先が分からない。(東海:問屋)
- 新建材やベニヤ類の値上がりが相変わらず続いている。木材も外材の下地材は仕入れる度に値が上がる。こんなに上がってしまって仕事をとれるのか不安になる。(東京:仲買小売)
- 年末に向かって、また目先の仕事の量からして、多少価格もゆるむと思っていたが思惑外れで、価格はグローバルな情勢の中で強気に動いている。(東京:仲買小売)
- 荷動き全く悪く特記事項なし。入荷待ちが一ヶ月以上過ぎても差し支えなし。過去相場上昇時にあった価格に関するクレーム・トラブルも一切無い。(東京:仲買小売)
- 北洋タルキの値上がり止まらず、困っています。(東京:仲買小売)
- 針葉樹合板の品不足はいつになったら落ち着くのか、教えて欲しいです。(東海:仲買小売)
- 合板はやや高止まり感が出てきたが、遅ればせながら木材に高騰の気配。外材の代替として、内地材が見直され、当然価格も高騰するであろう。(東海:仲買小売)